

【樹木の部屋】

グレヴィレア（ヤマモガシ科グレヴィレア属 Grevillea）

和名： **別名**： **英名**： Grevillea

ヤマモガシ目 常緑低木 **原産地**： オーストラリア

花言葉： あなたを待っています、情熱、平和 **花の色**： 赤、黄、白、桃



←↓ 写真-1、2 グレヴィレアと花
撮影日：2018年04月21日
撮影場所：カランバカ
(ギリシャ)にて
撮影者：M さん



↑→ 写真-3、4 グレヴィレアと花
撮影日：2018年04月26日
撮影場所：サントリーニ島
(ギリシャ)にて
撮影者：M さん



写真1、2は、ギリシャ北部の街、カランバカで宿泊したホテルの花壇に植栽されていました。花の形(構成)がユニークで、始めて目にする植物でした。写真3、4は、5日後に訪問したサントリーニ島のワイン博物館入り口脇の花壇で見かけました。先日、カランバカで見かけた植物によく似ていましたが、少し趣が異なっていました。勿論、この植物も、始めて見かける植物でした。帰国後、調べた結果、グレヴィレアの仲間と解りました。

グレヴィレア属は、オーストラリアからパプアニューギニアを中心に300種以上が分布しているそうです。大変ユニークな形をしていますが、一年を通して円錐花序または総状花序をだし、花卉のように見える総苞から、長い花柱の突きだした花を咲かせます。園芸品種も多く、総苞の色は赤色や黄色、ピンクそれに白色と多彩のようです。

また、グレヴィレアには、色々な形態があり、その種類によってかなり印象の違う花を咲かせるそうです。葉っぱは深い切れ込みが入っていて、トゲトゲしくみえますが、痛いほどではないようです。花が非常に長く咲いているので、長く楽しめるそうです。